創立 1980年10月8日



SAKAI NORTH

第 2640 地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番 URL : https://www.sakai-kita.jp/ F-mail : sprc@iasmine.ocg.ne.in

E-mail: snrc@jasmine.oon.ne.jp 例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131番 (代表)

ガバナー(第 2640 地区) : 北野 治義

ガバナー事務所 URL: http://rid2640g.com/kitano/

E-mail : kitano@rid2640g.com

会長:池永隆昭 幹事:鶴 啓之 広報委員長:田口 隆 編集者:國井 豊

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1真実かどうか 2みんなに公平か 3好意と友情を深めるか 4みんなのためになるかどうか

本日の例会

2025年10月3日(金)第2097回

ガバナー公式訪問

卓話者 国際ロータリー第2640地区

ガバナー 北野 治義 様 (和泉南 RC)

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「バースデーソング」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

〇会員・奥様誕生祝い(10月度)

小西幹夫会員 平野祥之会員

三上尚嘉会員 嶽盛和三会員

北村勝博会員 佐藤智広会員

吉村博勝会員

城岡キヌ子様 奥原智子様

濵口良子様

○結婚記念祝い(10月度)

杉山芳則会員 萬代壽香会員

前回の例会

2025年9月26日(金)第2096回

卓 話 「大阪母子医療センターの

ボランティア活動」

卓話者 大阪母子医療センター

ボランティアコーディネーター

河盛久美子様

紹介者 会員 塩見 守

今週の歌 「四つのテスト」「堺北RCの歌」

「赤とんぼ」

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

〇皆出席表彰 (9月度) 該当者なし

 <9月26日(金)の出席報告>

 会員数
 31名

 出席会員
 20名

 欠席会員
 11名

 準スト
 3名

 ビジター
 0名

次回の例会

2025年10月17日(金)第2098回

卓 話 米山月間フォーラム

卓話者 米山奨学委員長 北側 一雄

*10月10日(金)は定款第7条第1節により休会です。お間違いなきようお願いいたします。

2025-26年度 国際ロータリーのテーマ 「よいことのために手を取りあおう」 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレッツォ (イタリア / ラグーザRC)

卓 話

「大阪府立病院機構 大阪母子医療センター のボランティア活動」

> 大阪母子医療センター ボランティアコーディネーター 河盛久美子様 紹介者 会員 塩見 守



母子医療センターの概要

1981年、和泉市に開設された、小 児医療と周産期医療の病院です。ベ ッド数は343床、毎日の通院患者数

は700から800人。複数の病気を抱えるお子さん がたくさん通っている病院です。

ボランティア会の概要

1994 年に当時としては先駆的取り組みとして、 家族以外がベッドサイドで寄り添う活動として スタートしメディアでも話題になりました。活 動内容の継続性や画期的取り組みなどを評価さ れ内閣府から表彰されています。現在は130名が 患者やその家族に寄り添う活動をしています。 年齢は 20 歳から 80 歳までと幅広く、近隣の主 婦、看護師、保健士、助産師、教師、エンジニ アなど、多岐にわたる専門職の持ち主にも恵ま れて、幅広い活動ができています。

こども病院でのボランティア活動って?

- ♦ いくつもの科を受診する子どもが多くを占める外来待合は、いつも混み合っています。 待ち時間の長い子どもたちにとって、病院が長い待ち時間と辛い治療という苦痛を伴うだけの場所にならないように工夫した活動をしています。外来待合の広場では遊びの提供、安全の担保などを行い、病院でありながらも楽しい時間を提供する活動をしています。また、きょうだいを連れてお越しの患者ご家族には、受診中や面会中に患者の兄弟姉妹を預かるきょうだい児支援も行っています。
- ◆ 療養環境を調える活動としては、無機質に なりがちな院内の壁面をアートで飾る壁面 装飾活動、ロビーでピアノの生演奏をする 活動、庭の花の植え替えや世話をする活動、 絵本の読み聞かせや、セラピードッグ活動 のお手伝いなども行っています。

- ◆ また、長期入院の子どもたちへの支援として「移動としょかん活動」や、面会に来られない母親の代わりに赤ちゃんを抱っこする活動にも取り組んでいます。
- → 小児病院特有の支援ともいえる、縫製作業で医療補助具を作成する活動は、特に気管切開をしている病児の家族や抑制具が必要となった患者にとっては大きな支援となっています。とかくソーイングと聞けば、趣味の集まりのように思われがちですが、ここでは、既成のサイズのない医療補助具が必要な場面は多く、一人ひとりのニーズに合わせた対応が求められています。また、表に見えない活動ですが産前産後に力尽き亡くなった赤ちゃんのお別れの洋服作成などにも取り組んでいます。
- ◆ 専門的な知識を持つボランティアさんにも 恵まれ、動画作成や精密木工玩具や仕掛け ゲームなどの作成もしています。

ロータリアンの皆さまの集まる場で、昨年に 引き続き、子ども病院でのボランティア活動に ついてお話できる機会を頂き光栄に思いました。 ありがとうございました。

病院では、ボランティアがいなくても、命と 生活は医者と専門スタッフによって守られます が、私たちボランティアがいることで、子ども の命は輝き日々の生活は潤います。治療に臨む 子どもたちに、楽しく過ごしてもらえる場と時 間を提供していきたいと思います。

今後とも、私たちの活動に対し、ご理解とご 支援いただきますようよろしくお願いいたしま す。









会長の時間

会長 池永 隆昭



皆様 こんにちは。9/26 会長の時間 です。

来週、10月度の第一例会となって おります。45周年の創立記念日とな

ります。

お食事の前に乾杯をさせていただきたいと思いますのでご注意ください。

さて、会長として毎回お時間をいただきお話を させていただいておりますが、今まで、会員とし て卓話のお時間をいただいたのは、4~5回だと 記憶しております。

初回は、入会初年度 城岡会員が会長をされたいた時で、大変緊張していたのをよく覚えています。 2回目はコロナ後、残りは国際奉仕委員長として2月ごろ国際奉仕フォーラムとしての卓話であったと思います。

昨年度は、新しい会員様を沢山お迎えしました。 初めての卓話は緊張すると思いますが、楽しんで お話しください。

委員会報告

社会奉仕委員会 「『ダメ・ゼッタイ "募金の報告」 社会奉仕委員長 中田 学



9月度の「ダメ ゼッタイ」募金を 行いました。今回はステラおばさん のクッキーです。

募金金額12,000円でした。皆様のご協力に感謝いたします。

国際奉仕委員会

「カンボジア スナーダイ・クマエ孤児院 絵画展のご案内」 国際奉仕委員長 綿谷 伸一



さて、11/7(金)~11/9(日)甲南大学 に於いて、カンボジア スナーダイ・ クマエ孤児院の子どもたちの絵画展 が開催されます。 有志の皆さんで、鑑賞いたしたく、ご多用のと ころ大変恐縮ではございますが、ご参加のほど お願い申しあげます。要項は下記の通りです。

記

日 時:令和7年11月7日(金) 例会後 *車乗合いで現地まで行きます。

絵画展開催場所:甲南大学内 甲友会館 (兵庫県神戸市東灘区岡本 8-9-1)

*ご参加いただける方は、10月31日(金)までにお申し出ください。

幹事報告

(1)配布物

• 週報 • 卓話資料

(2) 例会休会のご案内

10月10日(日)は休会です。(定款第7条第1節により) お間違いなきようお願いいたします。

(3) 南大阪こども未来万博ご報告

先般堺7RC連絡会にて、堺RCより標記のイベントにつきまして協賛依頼があり、堺おおいずみRC・堺泉ヶ丘RC・堺清陵RC・堺中RC・堺北RCが協賛いたしました。下記は堺RCよりお礼と報告をいただきましたのでお知らせいたします

この度は南大阪こども未来万博開催にご協賛いただき有難うございました。9月27日(土)のご報告とお写真をお送りさせて頂きます。

当日は、浜寺公園からのお知らせで約16,000人の来場者数となりました。各市の市長さんにもお越しいただき、オープニングは4市の子どもたちの華やかな合唱や笑でスタートし、地球での生命の共存をテーマにした馬と子どもたちのコラボダンスも大好評でした。お仕事キッズパークも大人気で、たくさんの子供たちの笑顔が溢れる1日となりました。ご協力ありがとうございました。



SAA報告

池永隆昭会員池永です。

塩見 守会員 河盛様、本日は卓話よろしくお願いします。皆様、大阪母子医療センターのボランティア活動にご理解とご協力よろしくお願いします。本日は妻がお世話になり、あ

りがとうございます。

撤盛和三会員 大阪母子医療センター ボランティアコーディネーター河盛様よろしくお願いいたします。

塩見さんいつもご苦労様です。 曹さん、ご来会ありがとうござい ます。

中田 学会員 母子医療センターの河盛様、本日 の卓話宜しくお願いします。

松岡二三子会員 大阪母子医療センターボランティアの河盛様、塩見さんの奥様、 本日はありがとうございます。

綿谷伸一会員 河盛さん、卓話よろしくお願いします。40年前、私の娘もセンターでお世話になりました。

合計34,000円

- ◆ロータリー財団寄付 嶽盛和三会員
- ◆米山記念奨学会寄付 嶽盛和三会員·那須宗弘会員·濵口正義会員会員





大阪母子医療センターでボランティアをされている 塩見会員奥様の直子様もご来会いただきました。

米山月間はなぜ月?

国際ロータリー理事会が指定したロータリーの特別月間に 加え、日本独自の月間テーマ として、10月は米山月間と

なっています。なぜ、10月なのでしょうか? 1975年8月、米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですでに行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし1980年度になると、米山週間は4月から10月1日~7日へと変更されました。その理由はいくつかあります。

一つには「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4月となり、重なってしまったこと。

また、4 月では各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼することに無理がある、ストが多い、などの現実的な支障があったためです。そして何よりも、東京RCによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと、これが大きな理由とされています。

1983 年からは週間制度が「月間」となり、10 月が米山月間として定着し、今に至っていま す。 (ハイライトよねやま Vol.247より)

